

平成 30 年 7 月 10 日  
福祉部 保護第一課 くらしと仕事支援室  
ダイヤルイン 0742-34-5497

## 奈良市若者サポートセンター 「Restart なら（リスなら）」の開設について

近年我が国では若者のひきこもり、無業者（ニート）が増加しており、本市でもそれぞれ推計で 1,420 人（※1）、1,478 人（※2）となっています。

本市では、平成 27 年 4 月 1 日から「くらしとしごとサポートセンター」を設置し、生活困窮者の自立相談・就労・就労準備支援事業を実施してきましたが、中学校卒業後や高校退学後の若者に重点を置いた支援・相談窓口がなかったことから、若者のひきこもり・ニート化を防ぐための奈良市若者サポートセンター「Restart なら（リスなら）」を下記のとおり開設、義務教育後からの切れ目のない子ども・若者支援を行います。

- 義務教育までは学校が支援、相談体制がある一方、中学校卒業後や高校中退後は大人と同じ窓口となり、若者に適した対策が十分ではありませんでした。
- 高校をやめたきっかけでもっとも多かったものは「学業の不振」、次いで「友人・教師との人間関係」であり、就学、就労など社会へ戻るためには「学び直し」と「相談できる場所」が必要です。
- 本市では高校中退をする学年は、3 年生が 7%であるのに対し、2 年生が 35%、1 年生では 58%となっており、中退する前あるいは中退後間もない時期に対策を打てるよう、若者に特化した窓口を開設するものです。（※3）

- 1 開設日 平成 30 年 7 月 20 日（金）から  
平日 8 時 30 分～17 時 15 分（土・日・休日、年末年始を除く）
- 2 場 所 奈良市若者サポートセンター「Restart なら」  
（市庁舎中央棟 2 階）  
電話番号 0742-34-4777

- 3 内 容 キャリアコンサルタントや元中学校教員等が学びなおし（学習機関等の紹介）や就労（就職活動のサポート）などの電話相談や面談に応じます。
- 4 対象者 中学校や高等学校（国・公・私立を問わず。）を卒業・中退後、進学も就労もしていない奈良市内在住の若者とその家族など

※1 ひきこもり

ひきこもりとは、社会的活動（就学、就労、交遊等）を回避し、6ヶ月以上にわたり家庭にとどまり続けている状態（他者と交わらない形で買い物等の外出を除く）。

平成28年10月1日時点の統計人口（15～39歳90,427人）に次の計算で算出。

内閣府「若者の生活に関する調査（平成28年）」より15～39歳の狭義のひきこもり（自室からほとんど出ない、家から出ない、近所のコンビニには出かけるに該当する状態）の割合0.51%を乗じた数と、準引きこもり（自分の趣味に関する用事の時だけ外出するに該当する状態）の割合1.06%を乗じた数を合計して計算。

※2 無業者（ニート）

若年無業者は、いわゆるニートのほか、求職中、けが・病気等で求職できない者も含む。

平成28年10月1日時点の統計人口（15～34歳70,383人）に総務省「労働力調査」の15～34歳の若年無業者の割合2.1%（平成27年）を乗じて計算。

※3 平成28年度 奈良市子ども・若者計画に係る実態調査結果報告書

